

(特非) 農ある暮らしを広める会

農ある暮らしの基盤となる自然環境を再生 保全できるコミュニティづくり

活動地域  二宮町周辺



相模湾を望む谷戸田での田圃再生講座

課題

地域の過疎化が進み、里山は荒れ、生物多様性が失われ、畑、田圃は放棄されている。子どもたちは自然体験の場、遊びの場が奪われ、災害の危険性が増している。

目標

遊休農地や荒廃した里山は再生、維持管理され、高齢者、障害者、子どもたち、子育て世帯の居場所となり、自然環境と風土の保全を住民が自ら行う地域となる。



今後の
展望

農を核として人々が多くの仲間たちと多面的な活動を行う地域づくりや地域住民と積極的に繋がることを推し進めるため、次世代に受け継ぐ企画運営能力と専門的知識を持った次期リーダーを3年計画で育成している。

つづける助成

1年目

実践

活動内容と成果

- 農園活動及び座学
二宮農園：22回開催 子ども農園：12回開催
- 移住促進セミナー開催(8/10)：18人参加
10/23はオンライン開催 2家族が移住予定
- 生物多様性フォーラム開催(ドローンによる植生調査)
8/30開催 33人参加
- 田植え体験イベント(25人参加)
- 沢、棚田体験イベント(16人参加 内子ども7人)
- エコフェスタにのみや特別企画
子どもリポーター 17人による環境団体訪問
- 沢整備、田圃整備講座開催(2/20：10人、3/13：10人)



沢の水はどこを流れるのかな

農園、沢・田圃活動
延べ参加者 **1,089人**

再生した畑や田圃の
延べ面積 **4,000㎡**

今年度計画の達成度 **80%**

目標達成度 **70%**

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

新型コロナウイルス禍、目標を変えることなく、いかにして安全・安心で、効果的な活動を続けることができるかに苦勞した。

■工夫した点

新型コロナウイルスによる制約のなか、農園活動における座学はできるだけ畑で開催した。また、雨の日は建物の軒下を借りて行った。

〒259-0123

神奈川県中郡二宮町二宮133番地

電話：090-2147-0134

E-mail：ein03stein1649@ozzio.jp

HP：http://new-ninomiyama.com

